

厚生労働省及び農林水産省から提出された資料一覧

項目	具体的な内容	資料番号
1. 現状および改善点(資料全般について) (情報提供)	① 諮問の4項目ごとに現状および改善点が比較可能な表	参考資料3-1 1p 参考資料4-1 2p
	② 2001年10月以前、現在、そして諮問に記載のある関連措置を実行後の諮問4項目に関するデータ	参考資料3-1 1p 参考資料4-1 2、3～19p
	③ 農林水産省のBSEに対するリスク管理に関する施策全般の説明(2001年10月以前の施策の内容および問題点、現時点の施策内容とその効果予測、及びその効果が現れる時期の予測)	参考資料4-1 2、3～19p
	④ 国内措置見直し後のBSE関連施策について、各々の具体的な達成目標値	参考資料4-2 31p
	⑤ リスク管理機関のリスクコミュニケーションの実態(飼料規制農家、業者等への情報提供方法と明らかとなった問題点)	参考資料4-1 20p
2. 具体的な項目 (1) BSE検査 (2) SRM除去(SRMの除去及び汚染防止)	① 検査対象を全頭検査から21ヶ月齢以上に変更した場合に予測されると畜頭数と年齢(月齢)分布	参考資料3-1 1p
	② BSE検査キット(現段階で使用可能なキットの種類と世界における使用状況、問題点、価格(定価と実勢価格))	参考資料3-1 2、3p
	① EU、OIE、我が国においてSRMとして設定した臓器・組織名とそれらを設定した根拠	参考資料3-1 4、5p
	② ピッシング中止のための具体的な方針に関する資料 現在ピッシングを中止した、と畜場数、と畜頭数 ピッシング中止を目標とする、と畜場数、と畜頭数 施策の遵守達成状況の検証及び達成予想時期	参考資料3-1 1p、 参考資料3-2 4、5p
	③ SRM除去及びSRM汚染防止のための具体的な方法	参考資料3-1 5～7p
	④ と畜場におけるSRM除去及びSRM汚染防止の効果に関して再度調査を行い、検証したデータ(平成15年3月13日付け監視安全課長「BSE対策等に 係る調査結果」に記載の調査項目2、3、4に関して)	参考資料3-2 4、5p

	⑤SRM除去及びSRM汚染防止に関する今後の定期的な点検計画と具体的内容（回数、点検方法）	参考資料3-1 1p
	⑥SRMの除去・焼却に関する管理状況調査の方法	参考資料3-1 1、76～82p
	⑦と畜・解体作業のフローチャート（と畜検査員の関与の有無を含めて）	参考資料3-2 1p
	⑧各種作業実施記録の見本	参考資料3-1 8p
	⑨せき柱除去の現状（せき柱除去の検証方法とその結果）	参考資料3-1 5p
(3)飼料規制	①2001年10月に牛肉骨粉の使用が禁止される以前に製造された飼料及び肉骨粉の流通在庫の推移	参考資料4-2 3、4p
	②1996年以前、及び1996年から2001年までの反すう動物由来肉骨粉の牛、豚、鶏における使用状況	参考資料4-2 17p
	③肉骨粉等動物性たん白質の検出方法と今後の検査体制	参考資料4-1 28～40p
	④使用対象動物ごとに現在どのような飼料が使用されているのか、またそれらの検査体制、BSE関連施策をまとめた表	参考資料4-2 7～16p
	⑤飼料の通常の使用可能期間と現状	参考資料4-1 21、22p
	⑥飼料規制について、これまで講じた規制内容及び実施時期、並びにそれらの遵守状況の検証結果（サンプリング方法、肥飼料検査所により検証した結果等）	参考資料4-1 3～19p
	⑦飼料の輸入状況（内訳、量、輸入国等）	参考資料4-1 23～27p
	⑧肉骨粉等動物性たん白質の輸入状況（年度ごとの輸入国及び輸入量）	参考資料4-2 18～26p

	⑨輸入配合飼料の主な成分	参考資料4-2 27～30p
	⑩肉骨粉の検出感度と新たな検出方法に関する検討資料	参考資料4-1 28～40p
	⑪交差汚染防止に関して、飼料工場において交差汚染防止措置を講じた前後の汚染状況(汚染防止措置の具体的な提示、検証方法、結果)	参考資料4-1 41p
	⑫化製工場における交差汚染状況(牛用飼料用製造ラインと牛以外の動物用飼料ラインが分離されている工場数等)	参考資料4-2 5p
(肥料)	⑬動物用飼料への転用の可能性と肥料の規制状況について	参考資料4-2 33～37p
(4)調査研究	①これまでに各省が実施したBSEに関する調査研究事業についての概要(目的、成果、予算額、進捗状況等)及び今後の事業計画	参考資料3-1 83～99p、 参考資料4-1 57～
	②今後のBSE検査陽性牛に対する研究支援体制	参考資料3-2 2、3p、 参考資料4-2 38p
(5)その他	①SRMの除去及び焼却義務付け前のSRM部位別の用途と消費仕向け量(将来のvCJD発生に関する定量的リスク評価に使用)	データなし
	②トレーサビリティ遵守状況(実施頭数と現段階における問題点)	参考資料4-1 67p